

研究助成の審査結果について

このたびは、橋建協の「鋼橋に関わる防災技術に関する研究助成」に多数の応募をいただき、ありがとうございました。審査の結果、下記の研究テーマについて助成することになりましたので、お知らせいたします。

No.	テーマ名	代表者名	大学・学校名	所属	職位	共同研究者		
						氏名	所属	職位
1	岩手県を中心地とした沿岸部における橋梁損傷状況調査	大西弘志	岩手大学	工学部社会環境工学科	准教授			
2	津波に対する橋梁の信頼性評価および防災・減災の検討	古田均	関西大学	総合情報学部総合情報学科	教授	八木知己	京都大学	准教授
						田中賢太郎	摂南大学	講師
3	地際部で腐食損傷が生じた鋼製橋脚の残存耐震性能評価に関する研究	梶田幸秀	九州大学大学院	工学研究院社会基盤部門	准教授			
4	地震により被災した支点近傍の高力ボルトによる応急復旧技術の開発	山口隆司	大阪市立大学大学院	工学研究科都市系専攻	教授	鈴木康夫	宇都宮大学	助教
5	航空測量地形データと3D-CADデータを統合した3次元津波解析による防災・減災対策の検討	浅井光輝	九州大学	工学研究院社会基盤部門	准教授			
6	地震により異なる損傷を受けた橋脚の早期復旧のための補修方法に関する研究	鈴木森晶	愛知工業大学	工学部都市環境学科	教授			
7	実橋載荷試験による橋梁の津波耐性評価に関する基礎的研究	村上茂之	岐阜大学	総合情報メディアセンター	准教授			
8	世界最大橋梁振動台実験を基にした橋梁システムの数値解析技術の高度化とそれに基づく既設橋梁の上部構造2次部材を利用した新たな耐震補強の提案	木下幸治	岐阜大学	工学部社会基盤工学科	助教			
9	津波・洪水時の流体力に弾力的に対応できる橋梁構造物の研究開発	杉浦邦征	京都大学大学院	工学研究科社会基盤工学専攻	教授	橋本国太郎		助教
						後藤仁志	京都大学	教授
						五十里洋行		助教
10	維持管理に配慮したL2地震動に対する鋼桁端部構造および設計法の提案	松村政秀	大阪市立大学	大学院工学研究科	准教授	小野潔	大阪大学	准教授
11	長時間連続地震動下での土木鋼構造物の低サイクル疲労に関する研究	判治剛	名古屋大学大学院	工学研究科社会基盤工学専攻	准教授	館石和雄	名古屋大学	教授
						崔誠珉		助教
12	ジョイント構造による上部構造の連成を考慮した橋梁全体系の耐震性向上に関する研究	渡邊学歩	山口大学	工学部社会建設工学科	准教授			
13	鋼橋を構成する各部材の地震時挙動に関する研究	岩坪要	熊本高等専門学校	建築社会デザイン工学科	准教授			